

南部木挽唄で民謡全国大会へ

平成23年度民謡民舞岩手県連合大会

「民謡協会賞争奪戦」優勝

小松 正宏 さん

平成23年度民謡民舞岩手県連合大会が3日、盛岡市で開かれ、民謡協会賞争奪戦で優勝し個人最高賞に輝いた小松正宏さん(66歳・有田町)。来年秋に東京で開催される全国大会の出場権を獲得しました。

同争奪戦は、初めに個人戦7部門(169人出場)を行い、各部門の1位が競い合うもので、小松さんは中年の部(46人出場)を制し争奪戦に進出。自分が一番得意とする南部木挽唄で勝負したとのこと。

審査員から「今回、一尺六寸管の尺八で歌われたが、全国大会でもその高さを下げないで歌い頑張つてほしい」とと激励されたといいます。

「部門と争奪戦の総合優勝は平成12年以来で5度目となる。全国大会で、今まで岩手県では南部木挽唄を歌い最高賞の内閣総理大臣賞を取った人がいないので、さらに練習を積んで優勝を目指したい」



「今大会は、大震災の影響で沿岸地域からの参加が少なかった。出場できなかった人たちの分も頑張りたい」と、意気込みを話してくれました。

同大会の民舞の部でも、自身が所属する岩手北上やよい会が昨年に引き続き優勝。小松さんは唄い手として出場し、二重の喜びとなりました。「民謡は『一声二節三に味』といちしおふしさんあじ言われ、声がいいだけではダメ。その唄にあつた情景が浮かぶようにメリハリをつけることが大事」と発声練習や腹筋を欠かさないといい、小松さん大好きな山菜やキノコ採りに出かけた際に、周りの景色を眺めながら歌うことも。大会などではその情景を思い浮かべながら感情を込めるとうまく歌えるといい、来年の全国大会に向けて、十八番の南部木挽唄に磨きをかけます。

博物館た"より

北上川の流れと共に②

一 船(ひらた) 進水祝いの幟(のぼり)ー

写真は幟旗の一部分。全体は80センチ×680センチあります。(左)餅をまく人、(右)拾う人の様子が生き生きと描かれています



珊瑚橋を渡るとき、若者がボートを漕ぐ光景を目にする人も多いのでは。江戸時代の半ば以降、南部藩が所有していた艀船の数は55艘にものぼります。たくさんのお米を積んだ船の操縦は十分注意を払っても、命がけの仕事だったに違いありません。それだけに新しい船を水上に浮かべようとする日は特別な日だったのでしょう。餅まきの様子が描かれたこの幟からは、進水式の日のぼりの晴れがましさと人々が心から安全を願う気持ちが伝わってくるようです。

博物館・みちのく民俗村 立花14-59 ☎64-1756

開館時間：午前9時～午後5時(入館は午後4時30分まで)

休館日：12月1日～3月31日の期間は月曜休館(祝日などの場合は翌日)、12月28日～1月4日

入館料：一般500円、高校生240円、小中学生170円
(20人以上で団体料金となります)

もっと知ろう「きたかみ」のこと

市の花・鳥・木

市の花・鳥・木は、平成3年7月11日に指定され、市の花は「しらゆり」、鳥は「きせきれい」、木は「さくら」が選ばれました。

市の花「しらゆり」

しらゆりの清らかな美しさと、生命力の強さは、市の発展を象徴するものとして、また、全国的に歌われている『北上夜曲』の詩の中にもおり込まれており、北上市のイメージにふさわしい花といえます。



市の鳥「きせきれい」

きせきれいは益鳥で、清らかな水の流れを好む清潔な鳥です。いつまでもきせきれいが生息できるように自然環境を大切にしていこうという願いが込められています。



市の木「さくら」

さくらは、市内各地に見られる身近な木で、特に展勝地公園の桜並木は全国的にも知られており、北上市を象徴するものといえます。



中央図書館 ☎ 63-3359

江釣子図書館 ☎ 77-2215

和賀図書館 ☎ 72-2322



中央図書館のホームページ <http://www.library-kitakami.jp/>

《7月の新着本から》

- | | | |
|-------|--|--|
| ▼ 一般書 | 自宅につくる震災対処PCシステム
読書のチカラ
幕末維新史の定説を斬る
54歳のハローワーク+アラウンド定年の就活ハンドブック | 日経BP社
齋藤 孝
中村 彰彦
吉川 紀子・竹内 康代 |
| ▼ 児童書 | 動く！遊べる！小学生のおもしろ工作
名探偵コナン理科ファイル天気のコネクト
あの日、ブルームーンに。
おじいちゃんの大切な一日 | eco編
成美堂出版編集部
ガリレオ工房 監修
宮下 恵菜
重松 清 |

《おすすめ新着本》



『赤い男爵 後藤新平』

田中 重光 著
叢文社

私がやらんと、誰がやる。名誉でもなんでもない、この国の将来を案じて、私がやるのだ。関東大震災から東京を復興させた決断の男の物語。



『あさがお』

荒井 真紀 著
金の星社

自然のふしぎにみちたアサガオの一生を、美しい細密画で描いた絵本。アサガオ観察に役立つヒントがいっぱい！

《8月のイベント情報》

■おはなし会

8月7日(日) 午前11時～11時30分 中央図書館

8月21日(日) 午前11時～11時30分 江釣子図書館

■こども映画会

8月4日(木)午前10時30分～11時30分 中央図書館視聴覚室

8月5日(金)午前10時～11時 江釣子図書館

8月6日(土)午前10時30分～11時30分 和賀図書館

※8月4～6日はこども映画会夏休みスペシャル。

8月27日(土)午前10時30分～11時30分 中央図書館視聴覚室